# 2013年度を振り返る

# 愛知県産業界 この一年

## 景気回復を本物に
### モノづくり王国・愛知がけん引

歴史的な超円高、日中関係の緊張などにさらされてきた日本の製造業だが、ようやく回復の光が見えてきた。回復を確かなものとするために、その推進役を担うのが「モノづくり王国・愛知」だ。愛知県には、自動車を筆頭に工作機械、航空機など、モノづくり日本を支える主要産業が集積しており、今後、愛知県産業界にかかる期待は新年度以降、ますます高まってくる。2013年度（13年4月―14年3月）の愛知県産業界の動向を日刊工業新聞の記事を中心に振り返ってみた。

**13年4月**

▽ヤマザキマザックは、最大旋削外径が1630ミリメートルと大型円筒部品の加工に適した立型コンピューター数値制御（CNC）旋盤「メガターンネクサス1600」「メガターンネクサス1600M」の2機種を発売した。

▽安田工機は、歯切り盤、ヘール加工機の製造販売事業に進出する。梶田機械製作所（岡山県津山市）とサンドビック（神戸市中央区）の支援のもと、多品種少量の大型歯車の生産、カム溝加工などに適した機械を生産する。

▽東郷製作所は、中国・常熟市に自動車用バネとホースクランプを生産する工場を建設し、2014年春をめどに稼働する。

**13年5月**

▽アイカ工業は17年3月期に売上高が13年3月期比48・1％増の1500億円、海外売上高比率を30・0％（13年3月期は7・2％）を目指す中期経営計画を策定した。

▽東洋電機は温度や湿度、照度などの各種センサーを使い、空調や照明機器などを制御する無線モニタリングシステム「マジック・ビー」を開発した。

▽ティビーアールは、円安を背景に国内工場に再投資する。本社工場に組みひもやロープを製造する製紐（ひも）機を導入、夏までに順次、稼働する。漁業用や産業用の一般的な製品の製造は大半を中国工場に移管していたが、円安が進む中で国内でも採算確保は可能と判断した。

**13年6月**

▽OSGはアジア地域での工場拡張を進める。インドネシアで180万ドルを投資してドリルとエンドミルの再研磨工場を7―8月に稼働させる。

▽新東工業は、放射性物質の除染や工場・倉庫の塗り床の塗膜除去や下地処理、表面研磨に活用できる移動式表面処理装置を発売した。

▽データ・デザインは工業製品の計測や、実際の物品から3次元（3D）CADデータを取り込むリバースエンジニアリングに対応した高精度ハンディ・カラー3Dスキャナー「アーテック スパイダー」を発売した。

▽パイオニア風力機は、自動床清掃方式の大開口エアシャワー「クリーンルームダスターリフト通過タイプ」を7月に発売する。クリーンルーム出入り口に設置し、フォークリフトの付着物を除去する。フォークリフト通過後に、床面に残った異物は高速噴流で吹き飛ばし吸い取る。

**13年7月**

▽ニッセイは新規事業の燃料電池（FC）の事業化に向け、最先端の技術を生かした新エネルギーの実証研究を行う「あいち臨空新エネルギー実証研究エリア」（愛知県常滑市）で、信号機用非常電源装置の実証研究を始めた。

▽協栄ホーニングは、14年10月に金属パイプ・シャフトの加工体制を再編する。本社敷地内に新工場を建設し、本社と名古屋工場（名古屋市南区）に分散する切削と研磨加工を集約する。

▽アサダは、大口径のプラスチック管を切断できる移動式丸のこ切断機「ビーバーSAWP400」を発売した。

▽日東工業は電気自動車（EV）用の急速充電器市場に参入する。従来手がける普通充電器に加え、今秋をめどに急速充電規格「CHAdeMO（チャデモ）」に準拠した独自開発の充電器を投入。

過去最多の464社・団体が出展しメカトロテックジャパン2013

## 目立つ新分野参入
### チャンスをつかむ

**13年8月**

▽日本特殊陶業は、タイに自動車エンジン点火プラグ（スパークプラグ）部品工場を建設、15年4月に稼働する。

▽サーモセッタは、9月をめどにタイで車や電機向け樹脂部品の生産能力を増強する。射出成形機を1台増設し、月産能力を現在比15％増の150万個にする。

▽中日クラフトは、10月に半導体レーザーによる焼き入れ事業を始める。約6000万円を投じ、出力3キロワットの高出力レーザー照射装置を神屋工場（春日井市）に導入した。

▽ノリタケカンパニーリミテドは自動車部品などの機械加工時に用いるクーラント液の濾過システムを拡販する。

▽伊原電子工業は年末をめどに、介護事業に参入する。名古屋市守山区の工場を改装し、高齢者向けデイサービス事業を開始。将来は有料老人ホームの開設を目指す。

**13年9月**

▽エスティーツールは、超高精度の深穴加工時に刃先の振れを抑えるツールホルダー「スリムハイドロ"R"ゼロホルダPHZ・S」を発売した

▽富士機械製造は、工作機械などをモジュール型にして、変更が容易な生産ラインを組める設備「DLFn（ドルフィン）」を開発した。ベースモジュールの上にさまざまな工作機械、測定装置などを載せ替えられる。

▽バニシングツールは、自社製品の検査用に開発したツール振れ測定器「SMT型」の外販に乗り出した。

▽日本ガイシは東北大学金属材料研究所の後藤孝教授と共同で世界最高の強度を持つ銅合金を開発した。

**13年10月**

▽オークマは、マシニングセンター（MC）並みの加工能力、精度を持った複合加工機「マルタスUシリーズ」などの新機種を開発した。

▽三菱航空機と三菱重工業は、国産小型旅客機「三菱リージョナルジェット（MRJ）」初号機の最終組立作業を三菱重工小牧南工場（愛知県豊山町）で始めた。

▽アイセロは14年秋の稼働をめどに、長野県伊那市に機能性フィルムの材料を生産する新工場を建設する。

▽工作機械展示会「メカトロテックジャパン2013」（ニュースダイジェスト社主催）が、名古屋市港区のポートメッセなごやで開幕した。過去最多の464社・団体が出展。

**13年11月**

▽ジェイテクトは歯車の加工工程を集約できるスカイビング加工を可能にした「e500H―GS」など横型マシニングセンター（MC）の新製品2機種を発売した。

▽近藤製作所は、タイで自動化設備の生産、販売を本格化する。

▽大豊工業は樹脂コートタイプの自動車用エンジン軸受を拡充する。これまで主軸受だけだったが、スラストワッシャーと呼ばれる軸受に樹脂コートを初採用した。主軸受では塗布回数を減らしてコストを20％低減しつつ現行品と同等の性能をもつ製品を14年に量産化する。

**13年12月**

▽ファインマシーンカタオカは、工業用洗浄機に取り付けるヒートポンプ式昇温システム「エコヒート」を発売した。

▽東海光学は、左右の目の見え方の違いに着目した遠近両用（累進）レンズ「ベルーナグラナス」を発売した。

▽アドヴィックスは、18年3月期に補修用ブレーキパッドなどを扱うアフターパーツ事業の売上高を14年3月期比2―2・5倍の200億―250億円に引き上げる。

▽東建コーポレーションは16年4月をめどに関東地区の直営店舗数を現状比約1・5倍の100店に引き上げる。市場規模が大きい関東で営業攻勢をかけるため、仲介と賃貸物件建設の部門が一体となった大型店を中心に増やす。人員も同水準で増員し、2100人体制とする。

▽リンナイは、中国・上海市にガス機器の工場を新設し、15年9月に稼働する。投資額は約64億円。中国での年産能力は給湯器・ボイラが100万台、コンロが50万台と、それぞれ現状比で約倍増となる。現地住民の所得増加などを背景に、増加するガス機器需要に対応する。

**14年1月**

▽TEKNIAは、タイへの事業進出を目指す中小企業を対象にしたコンサルティング会社を現地と日本に設立した。

▽和田製作所は、航空機部品用金型のコストダウンに乗り出す。5軸制御の門型MCを使った新工法の開発や、一部工程の自動化などで生産時間を短縮する。

▽ユキ技研は、組み立て式アルミニウム構造材「レコフレーム」で結合部に鋼を採用し耐久性を高めた新製品を発売した。フレームの溝にT字型結合部を挿入し固定する。接合部が密着するため高強度・高精度に結合できる。特に機械の架台に向く。

**14年2月**

▽富士精工は14年度に、国内工場の設備増強や更新などに6億8000万円を投じる。13年度よりも約1億円上乗せして、国内の生産体制を強化する。

▽大同特殊鋼は、ダイカスト金型専用の溶接補修材「DHW」を発売した。一般的な特殊鋼を使った補修材に比べ硬度が高く補修部の金型寿命を約5倍に延長できるという。

▽マキタはブラシレスモーターを搭載した充電式インパクトドライバーの新型機を発売した。回転とともに打撃を加え、木材に下穴なしでネジ締めができる工具。

▽KTXは、通常の射出成形では困難な1ミリメートル厚の炭素繊維強化熱可塑性プラスチック（CFRTP）を成形できる金型技術「MPM」を確立した。電気鋳造金型を急加熱・急冷却する。難流動性材料を薄肉成形でき、部品の軽量化につながる。成形不良も抑制。意匠品質も向上する。

**14年3月**

▽武山工業は、御津工場（愛知県豊川市）に長さ17メートルの大型構造物を焼き鈍（なまし）し処理できる焼鈍炉を導入した。

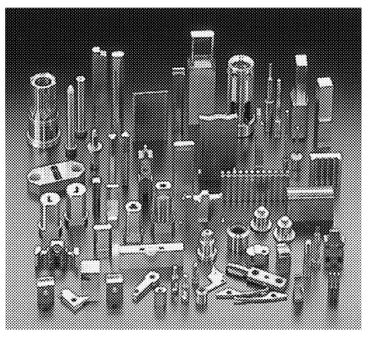
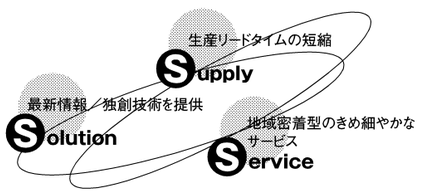
▽クリエイターアサノは、ハンドレイアップによる繊維強化プラスチック（FRP）成形時の脱泡作業用ローラーを4月1日に発売する。


生ゴムがくっつかないシート
特許出願中
手軽で貼りやすい粘着剤付きシート
立体構造ファブリック×シリコーンゴム
食品衛生法：使用条件100℃を超える材料の抽出試験に合格

CTTファブリックシートの特長
シリコーンコーティングを上回る非粘着（離型）性
高温でも変えにくい非粘着（離型）性
すぐれた耐熱性・耐久性
安定した摩擦性能
カット加工しやすいシート材
シール感覚で貼れる粘着シート
主な用途　粘着テープ製造ライン／コールドグルー・ホットメルト・各種接着剤、使用ライン／未加硫ゴム・生ゴム搬送ライン／ラベル・シール類等、製造メーカー・包装ライン／食品類、搬送加工・焼成ライン
各種表面処理および樹脂製品・ベルト
株式会社 吉田SKT
本社／名古屋市西区花の木一丁目12番20号　TEL（052）524−5211　FAX（052）524−5287
事業所／東京・名古屋・山口　営業所／横浜・大阪・福山・広島　各地事業所・営業所にて迅速に対応させていただきます。
http://www.y-skt.co.jp

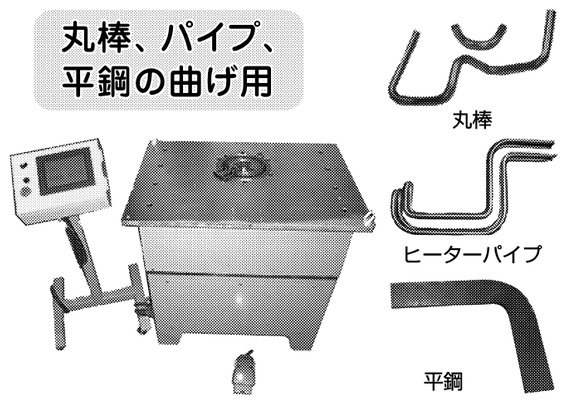


金型の高付加価値化を支援する超精密加工！
金型生産システムの再構築に最新情報・独創技術を提供し貴社の金型づくりをバックアップします。

モールド型パーツ

プレス金型パーツ
「期待を創造するサンエス」を基本コンセプトに常にお客様の利益を考え、共に歩むエンジニア企業であり続けたいと考えています。


Solution
特注部品専業の立場から独創技術を提供しモノづくり現場を支援します。
Supply
多様化する調達要求に国際化・専業化・ネットワーク化でお応えします。
Service
人と人との関わりを大切にし「モノづくりの心」がわかる企業として、地域密着型のきめ細かなサービスに心掛けます。
【営業品目】●超精密特注金型部品　●2D・3D 高速マシニング加工　●専用機部品、治工具、ゲージ等　●超精密研削加工、試作部品製作等
有限会社サンエス　〒488-0876 尾張旭市平子ヶ丘町二丁目7番地6　TEL〈0561〉54−8131㈹　FAX〈0561〉54−9162
URL http://www.3-esu.co.jp　Eメール info@3-esu.co.jp



NC簡易テーブルベンダー
丸棒、パイプ、平鋼の曲げ用


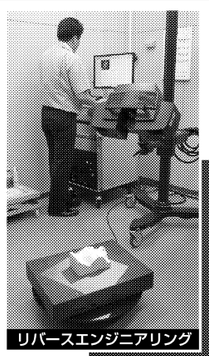
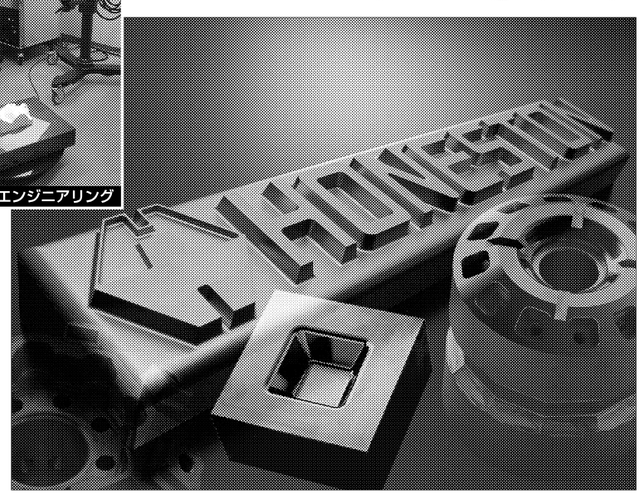
（有）吉田エンジニアリング
〒452-0838　名古屋市西区長先町207
Tel 052-504-1275　Fax 052-504-1979
E-mail: yoshida__eng@mediacat.ne.jp



シーズヒーターなのに広い表面積で高い熱効率を実現！
特長・従来の丸型ヒーターに比べ、表面面積が増える為、平面加熱に向いている
・1本で単相、三相どちらも製作可能
・液体、気体、金型と、従来のシーズヒーターと同じように使用可能
仕様・材質　SUS316L
・許容温度　MAX650℃
・寸法　23×7.5×MAX4000㎜
・表面処理　電解研磨、酸洗など
平型シーズヒーター（構造）
両端子型
片端子型
用途・オーブン、フライヤー等厨房機器に
・ホットプレート、金型加熱用として
・バンドヒーター、スペースヒーターの代わりに
・各種洗浄機等に

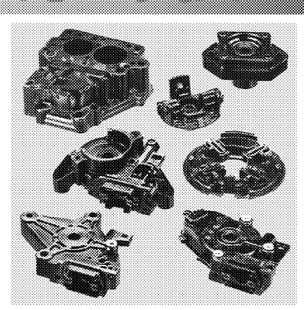
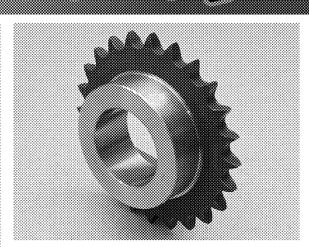
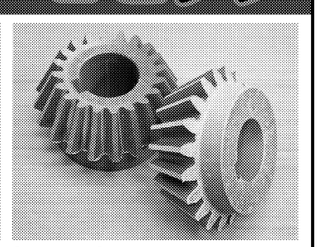
電熱のニーズにお応えする
河合電器産業株式会社
〒466-0051 名古屋市昭和区御器所2丁目1番地32号
☎〈052〉871-9461 FAX〈052〉882-3997
http://www.kawai-ht.co.jp/




リバースエンジニアリング
HONESTON
ISO9001認証取得
スピードこそわが社の命です。
Aichi Quality 認定番号307

プレス金型部品の専門企業として
品質追求は当然のこととして
いかに素早く製品をつくりあげお届けするか。
「一個づくり」はもとより
あらゆる段階で行動革新に取り組み
お客様にお応えしていく。
それが、わが社の「いのち」です。
21世紀のフレキシブル・カンパニー
オネストン株式会社
URL http://www.honeston.co.jp/
本　社／〒468-0055　名古屋市天白区池場三丁目501番地の2　TEL（052）803−5811㈹　FAX（052）804−0192
小牧営業所／〒485-0825　愛知県小牧市大字下末四反田414−8　工場　TEL（0568）75−4531㈹　FAX（0568）75−4532
岡崎営業所／〒444-2106　愛知県岡崎市真福寺町字牛落20番18　工場　TEL（0564）66−2151㈹　FAX（0564）66−2152
静岡営業所／〒416-0906　静岡県富士市本市場117−8　TEL（0545）88−5811㈹　FAX（0545）88−5820
九州営業所／〒812-0871　福岡市博多区東雲町2丁目1−22 新英ビル102　TEL（092）588−7020㈹　FAX（092）588−7025
神奈川営業所／〒243-0815　神奈川県厚木市妻田西1丁目30番地の1 松井産業第2ビル103　TEL（046）400−3955㈹　FAX（046）400−3946
HONESTON AMERICA CORPORATION
2301 MAGGARD DR., SUITE 110, LEXINGTON KY 40511
TEL 859−243−0252　FAX 859−243−0255



熱硬化性プラスチック分野における材料開発から製品開発までのトータルプランナー。サーモセッタ

射出成形機
成形機55台
あらゆる熱硬化性樹脂成形に対応。

熱硬化性樹脂の成形品


高強度・高耐熱・高潤滑
当社開発フェノール樹脂複合材 サーモライト
金属からの樹脂化、ご相談を承ります。
株式会社 サーモセッタ
株式会社 サーモライト
本社／〒491-0827 愛知県一宮市三ッ井4丁目6番28号
TEL〈0586〉77-1244 or 77-4903 FAX〈0586〉76-6202
お問い合わせはFAX又はメールでどうぞ!! 是非、ホームページもご覧下さい。
URL=http://www.thermoseter.co.jp/ E-mail=thermo@thermoseter.co.jp